

成蹊大学共催講座

小学4年生～中学1年生対象

小中学生のための「雲の教室」

雲から読みとく空の不思議 ～きれいな雲図鑑を作ってみよう～

12月22日(日)

10:00-11:30

三鷹ネットワーク大学(三鷹駅南口すぐ)

みやした あつし

講師 宮下 敦 さん

成蹊学園サステナビリティ教育研究センター
所員、成蹊気象観測所所員、成蹊大学理
工学部教授

成蹊気象観測所と成蹊中学高等学校教
諭として約30年間、気象観測とその教育利
用を行ってきた。

専門は地質学、岩石学、鉱床学。

成蹊大学では、学園内の成蹊気象観測所で90年以
上にわたり、武蔵野・三鷹地域の気象を観測し続けてい
ます。

観測項目は多岐にわたりますが、重要な要素の一つが
「雲」です。雲の姿形はさまざまな気象条件に左右されま
すが、そうした条件や天気の変化を知ること、美しい雲、
珍しい雲、不思議な雲を見つけることができます。さまざま
な雲を見ながら空の不思議に迫る、小中学生向け講座
です。

講座の後半では、デジタルカメラやスマートフォンに自分
で作った「偏光フィルター」を取り付けて、実際に空の写真
を撮ってみます。前半で習得した知識を活用しながら、自
分だけの「雲図鑑」を作ってみましょう。

お申込み方法

(参加無料。当日はデジタルカメラかスマートフォンをご持参ください)

定員：小学4年生～中学1年生のお子さんと保護者 先着15組

QRコードからWEBフォーム利用、電子メール・電話でお申込みください。

受付開始 11月19日(火)午前9時30分～



WEBフォームから簡単に
申し込みます。

三鷹ネットワーク大学推進機構

電話：0422-40-0313

メール：info@mitaka-univ.jp

URL：https://www.mitaka-univ.org

講座趣旨

三鷹ネットワーク大学の正会員である成蹊大学を含む成蹊学園では、2018年4月にサステナビリティ教育研究センター（ESDセンター）を開設し、小学校から中学・高等学校、大学までの連携によって持続可能な開発のための教育（ESD）を学園ぐるみで進めています。

こうした取り組みの原点とも言える事例の一つが、学内の成蹊気象観測所で1926年（昭和元年）から90年以上にわたって継続している、武蔵野地域の気象観測です。

今回は同学園との共催講座として、長年にわたる観測の成果から、身近な気象現象である「雲」について分かりやすく解説します。

講師は成蹊学園サステナビリティ教育研究センター所員、成蹊気象観測所所員、成蹊大学理工学部教授の宮下敦（みやした・あつし）さんです。

講座開催概要

日程	2019年12月22日 日曜日
時間	午前10時00分～11時30分
定員	小学4年生～中学1年生のお子さんと保護者15組（先着制）
受講料	無料
教材	レジュメ資料 ほか
難易度	★★★
会場	三鷹ネットワーク大学
申し込み	11月19日午前9時30分より Webフォーム <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> で申込

成蹊大学共催講座 小中学生のための「雲の教室」
雲から読みとく空の不思議 ～きれいな雲図鑑を作ってみよう～

12月22日

成蹊大学では、学園内の成蹊気象観測所で90年以上にわたり、武蔵野・三鷹地域の気象を観測し続けています。観測項目は多岐にわたりますが、重要な要素の一つが「雲」です。雲の姿形はさまざまな気象条件に左右されますが、そうした条件や天気の変化について知ることによって、美しい雲、珍しい雲、不思議な雲を見つけることができます。さまざまな雲を見ながら空の不思議に迫る、小中学生向けの講座です。

講座の後半では、デジタルカメラやスマートフォン（※）に自分で作った「偏光フィルター」を取り付けて、実際に空の写真を撮ってみます。前半で習得した知識を活用しながら、自分だけの「雲図鑑」を作ってみましょう。

※デジタルカメラまたはスマートフォンは、保護者の方が各自でご持参ください。

講師紹介（敬称略）

宮下 敦（みやした あつし）

成蹊学園サステナビリティ教育研究センター所員、成蹊気象観測所所員、成蹊大学理工学部教授。

成蹊気象観測所と成蹊中学高等学校教諭として約30年間、気象観測とその教育利用に取り組んできた。

専門は地質学、岩石学、鉱床学。



WEBフォームから簡単に
申し込めます。